



進路学習 ～これからの1年間を考えよう～

先日行われた進路学習では、「中学校卒業後の進路」というテーマで、上級学校の種類やこれからの進路選択に向けての流れについて学習しました。みなさんはこの学習を通して、どんなことを感じましたか。これからの進路に不安を感じている人も少なくはないようですが、今後の進路に向けて歩み出すきっかけになれば嬉しいです。進路通信のタイトル『記録指針』とは、漫画『ONE PIECE』に出てくる道具で、航海する際、次の目的地を示してくれる指針(コンパス)の名前です。ただし、次の目的地を指すには、今いる滞在地の記録を貯めなくてはならないという特徴があるのです。次の一歩につなげ、新たな目的地を見つけるために、今できることやるべきこと(=記録)を一生懸命積み上げてほしいという意味を込めました。これからの時間の中で、自分の進路に向けて、一人一人が意味ある記録を貯めていくことを応援しています。

～進路学習での感想や質問～

【感想】

- 普通科に進むつもりでいたけど、将来の夢と重ねて見ると専門学科にも興味が出てきた。
- 今の学力で高校に行けるか不安。年間のスケジュールを見て、本当にあつという間ということがわかった。
- 進路はすごい悩んで決めるものなんだと改めて思った授業だった。自分のなりたいこと・やりたいことができる職業に就くためにどこにどう行けばいいのかをもう一度よく考え直したいです。
- 進路選択肢は4～5個ぐらいしかないと思ったら、いっぱいあってびっくりして、難しいと思った。
- 行きたい高校を本格的に考えなければならないと思いました。まずは学力を上げて行ける高校を増やす！！
- 高校についていろいろ知ることが出来ました。高校によって学ぶことなどのたくさんの違いがあると思うので、自分のために自分の学びたいことなどをよく考えたいと思いました。
- 9月くらいから受験についてのことが多くなってくるのが分かったので、それより前から準備をしてあせることがないようにしようと思いました。
- 高校についてほとんど知らなかったなので、この授業を機に自分から積極的に目標の高校の情報を収集したいです。

【質問】

- どうしたら勉強でやる気が出てくるのですか？ ⇒ **目的意識を持つこと**、です。
- テスト勉強の苦手の克服の仕方が知りたいです。
⇒ **自分がどこ(何)につまずいているのかを理解する**ことが大切です。つまずきはどこから始まっているのか立ち返り、そこから**本気で向き合い**ましょう。学習の計画を立て、その通り実行することも一つの方法です。また、**その日学習したことは必ず復習する**習慣がつけられると良いと思います。
- 私立高校は、偏差値・通知表がどれくらいあれば入ることができるのか？
⇒ **各私立高校によって基準が異なります**。それぞれの基準は高校から配布される募集要項(主に10月以降)に記載しており、要項が届き次第、みなさんに連絡をします。昨年度の資料等がありますので、興味がある人は学年の先生に声をかけて下さい。また、各高校で開かれる『学校説明会』や『個別相談会』に参加し情報を集めたり自分の成績を高校の先生に見ていただくことが必要となってきます。各高校の情報収集に努めましょう。

☆今後の進路選択に向けて下記の1～4の内容を参考にし、

GWの間、保護者の方と一緒に家庭でも考えてみてください。☆

1 やりたいことを見つけよう 自分を知らう

今までの自分の経験などから、楽しかったことや興味・関心があることを考えよう。それらが、将来自分のやりたいことを見つけるきっかけや受験校を決める判断材料の一つになりそうです。

2 これからの生活「今、やっておくべきこと」

進路決定に向けた取り組みを今から始めましょう。

- (1) 進路の目標を立てる⇒将来どのような仕事がしたいのか、どんな高校生活を送りたいのか考えよう。
- (2) 生活を見直す⇒規則正しい生活はできているでしょうか？習慣はすぐには変えられません。
- (3) 学習計画を立てよう⇒目標を達成するためにどのような勉強をすれば良いか、自分でやりきれる計画を！
- (4) 1年間の流れをつかむ⇒この1年間の流れを確認し、自分で見通しを立てていこう。スケジュール管理を！

3 これからの進路を考えよう

進学を希望している場合、納得できる学校選びが大切です。「ここに行きたい」という高校を見つけよう。

《高校選びのチェックポイント》例えば、以下の視点から「どんな高校が良いか」を考えてみるのもいいでしょう。

学習	活動	環境
<input type="checkbox"/> とくに勉強したい教科がある <input type="checkbox"/> 行きたい学科・コースがある <input type="checkbox"/> 将来進みたい進路がある (大学や就職)	<input type="checkbox"/> 文化祭や体育祭などの行事が楽しみ <input type="checkbox"/> 入部したい部活動がある <input type="checkbox"/> 学校外活動でどんなことができるのか気になる	<input type="checkbox"/> どんな先生や先輩がいるか気になる <input type="checkbox"/> 通学時間や学校の設備が気になる <input type="checkbox"/> 制服や校則などが気になる
<u>具体的には？</u> (例)英語を重点的に学習したい パソコンの資格が取りたい	<u>具体的には？</u> (例)〇〇部の強いところに行きたい 海外に語学研修に行きたい	<u>具体的には？</u> (例)なるべく近くにある高校に行きたい 設備が充実した高校が良い

《自分に合う高校を探そう》高校を調べてみる際には、以下の視点も参考にしてみよう。自分に合う高校はどんな高校かな？

学習	活動	環境
<input type="checkbox"/> どのような学科・コースがあるか <input type="checkbox"/> どのようなカリキュラムであるか <input type="checkbox"/> 自分の学びたい教科が充実しているか <input type="checkbox"/> どのような資格が取れるか <input type="checkbox"/> どのような進路指導が行われているか <input type="checkbox"/> 卒業後の進学率や就職率はどうか <input type="checkbox"/> 大学入試で指定校推薦枠が利用できるかどうか	<input type="checkbox"/> どのような部があるか <input type="checkbox"/> 部活動の加入率はどのくらいか <input type="checkbox"/> 文化祭や体育祭はどのように盛り上がっているか <input type="checkbox"/> 生徒会活動や地域貢献活動は活発か <input type="checkbox"/> 修学旅行などはいつ、どこに行くか <input type="checkbox"/> 職業体験などのプログラムは充実しているか <input type="checkbox"/> ホームステイや海外留学ができるか	<input type="checkbox"/> 先生や先輩の雰囲気はどうか <input type="checkbox"/> 共学なのか、男子校・女子校なのか <input type="checkbox"/> 入学金や授業料などの費用はいくらか <input type="checkbox"/> どのような通学手段・通学時間で通えるか <input type="checkbox"/> 校舎や体育館などの設備は充実しているか <input type="checkbox"/> 制服のデザインはどうか <input type="checkbox"/> 校則はどうであるか

4 高校へ行ってみよう

各高校が開催する見学会や説明会に参加して、自分の目で確かめてみよう。「百聞は一見に如かず」です！！

説明会等の日程は、各教室の進路コーナーの掲示等や、各高校のホームページを確認しましょう。申込み不要の場合と要申込み(個人・学校)があります。

【あしなが育英会奨学金】応募資格：病気や災害等で保護者を亡くしたり、障害を負っている家庭の子どもが対象です。

書類選考のみで成績は問いません。他の奨学金と同時に利用できます。

奨学金：「無利子貸与+給付型」例：国公立 月額4万5千円(うち貸与2万5千円、給付2万円)

私立 月額5万円(うち貸与3万円、給付2万円)

募集人数は1500人程度です。また第一次申請締め切り日は7月31日です。希望される方は担任までお願いします。